



令和元(2019)年度 町村議会議員特別セミナー

地域の活性化や住民のニーズに合致したまちづくりのあり方が課題となっている中、住民の代表である町村議会議員の果たすべき役割はますます大きくなってきています。

本セミナーでは、各分野でご活躍されている講師の方々にご講演いただき、まちづくりや地域づくりの取組の中で、町村議会議員に求められる役割について考えていきます。

令和元(2019)年
10月3日(木)

近未来の日本農業と地域社会 ～政策を考える基本視点～

福島大学食農学類長・教授 生源寺 眞一 氏

内発力は逆境を順境に変える

長野県川上村 村長 藤原 忠彦 氏

令和元(2019)年
10月4日(金)

「子育て」で地域に人を呼び戻す ～森のようちえんを起点とした取組～

特定非営利活動法人 智頭町森のようちえん まるとんぼう 理事長 西村 早栄子 氏

企業活動から見える地域との関わり

タビオ株式会社 代表取締役会長 越智 直正 氏

開催要領

日程 令和元(2019)年10月3日(木)～10月4日(金) (2日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 60人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 6,650円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和元年8月27日(火)まで

申込方法 議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込ください。
※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和元年

10月

3日(木)

11:00～ 入寮受付・昼食

13:00～ 開講式・日程説明

13:15～14:45 【講義】近未来の日本農業と地域社会 ～政策を考える基本視点～

福島大学食農学類長・教授 生源寺 眞一 氏

15:05～16:35 【講義】内発力は逆境を順境に変える

長野県川上村 村長 藤原 忠彦 氏

17:30～ 交流会 ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和元年

10月

4日(金)

9:00～10:30 【講義】「子育て」で地域に人を呼び戻す

～森のようちえんを起点とした取組～

特定非営利活動法人 智頭町森のようちえん まるたんぼう 理事長 西村 早栄子 氏

10:50～12:20 【講義】企業活動から見える地域との関わり

タビオ株式会社 代表取締役会長 越智 直正 氏

12:20～12:35 閉講・事務連絡

講師紹介

生源寺 眞一(しょうげんじ しんいち)氏 福島大学食農学類長 教授

1951年愛知県生まれ。東京大学農学部農業経済学科卒業。農学博士。農林水産省農事試験場研究員、北海道農業試験場研究員を経て、1987年東京大学農学部助教授、1996年同教授。2011年名古屋大学農学部教授ののち、2017年福島大学教授、2019年4月から同食農学類長。これまでに東京大学農学部長、日本フードシステム学会会長、農村計画学会会長、日本農業経営学会会長、日本農業経済学会会長、食料・農業・農村政策審議会会長などを歴任。近年の著書に「日本農業の真実」ちくま新書、「農業と人間」岩波現代全書、「(新版)農業がわかると、社会のしくみが見えてくる」家の光協会などがある。

藤原 忠彦(ふじはら ただひこ)氏 長野県川上村 村長

1961年に村の臨時職員となり、1963年に正規職員として採用された。議会事務局長、企画課長を経て1988年(48歳)に村長選に出馬し当選(現在8期目)。長野県町村会会長、全国町村会会長を歴任。村にCATVなど情報ネットワークシステムの構築や村営バスの運営、24時間図書館、地元産カラマツを活用した中学校建築、野菜の海外輸出など先進的な取組を展開している。

西村 早栄子(にしむら さえこ)氏 特定非営利活動法人 智頭町森のようちえん まるたんぼう 理事長

1972年東京都生まれ。1994年東京農業大学林学科卒。1996年琉球大学大学院修士課程修了。1999年京都大学大学院博士課程修了。大学在学中にマングローブの研究に興味を持ち、大学院生時代に1年半ミャンマーへの留学経験あり。2003年夫の出身地である鳥取県入庁。2012年退職。2006年仕事で出会った智頭町に惚れ込み一家で移住。2009年仲間達と「智頭町森のようちえんまるたんぼう」を立ち上げる。NPO法人智頭町森のようちえんまるたんぼう理事長。現在森のようちえん2園、フリースクール、子育てシェアハウスなどの運営を行い「田舎ならではの子育ての場」をトータルで創造中。

越智 直正(おち なおまさ)氏 タビオ株式会社 代表取締役会長

靴下専門店の全国チェーン「靴下屋」を一代で築いたタビオ創業者。1939年愛媛県周桑(しゅうそう)郡周布(しゅう)村(現西条市)生まれ。1955年大阪の靴下問屋「キング靴下鈴鹿商店」に入社。1968年同社を退社し「ダンソックス」を創業。1977年株式会社ダン(現タビオ株式会社)を設立し代表取締役社長に就任。2008年に現職であるタビオ株式会社代表取締役会長に就任し現在に至る。著書に「男児 志を立つー実践漢詩五十撰」致知出版社、「仕事に生かす孫子」致知出版社、「男一匹、負けたらあかん」日本経営合理化協会などがある。

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。